

スポーツ選手の取材を行い番組を作る

テレビ局のスポーツディレクター

- ☐ コミュニケーションをとるのが得意
- ☐ 好奇心おう盛で新しい情報に敏感
- ☐ 大きな決断や判断ができる
- ☐ 共感力がある
- ☐ テレビが好き

番組制作を通じて

スポーツの魅力や選手の思いを届けます！

テレビ局でスポーツ番組やタ方のニュースのスポーツコーナーを担当。ディレクターは企画から取材、原稿作成、編集と、放送するまでの一連の工程に関わります。放送までの限られた時間でさまざまな作業をこなさなければならず、ゼロから生み出す苦労や、どの映像やインタビューを使うかなど、大きな決断や判断を迫られることもあります。でも苦労した分、視聴者のみなさんが感動したりスポーツに興味を持ってくれたり、また選手から「思いを伝えてくれてありがとう」との反応をもらえたときには、大きなやりがいや喜びを感じます。



この仕事についたきっかけ

サッカーと共に人生を歩んできた私にとって、スポーツは切っても切り離せない存在。その魅力を多くの人に発信し、地域に根ざした地元のプロスポーツ球団を取材したいと思ったのがきっかけです。幼い頃から見ていたスポーツ番組の制作に関われて幸せです。

入社8年目

松浦 洋介(マツウラ ヨウスケ)さん



必要な資格・スキル、役に立った経験

- 小学校から大学まで16年間続けたサッカー経験
- スポーツ観戦によく行っていたこと
- テレビ、映画、ミュージックビデオをよく見ていたこと
- 機械を操作することが好き、得意



お仕事の流れ

企画・構成



番組の企画や構成を考え、どんなインタビューや映像が必要か、誰に話を聞かかなど、他のスタッフとも相談しながら決定します。取材の交渉なども自分で行います。

取材・撮影



カメラマンと共に取材へ。選手の生の声を届けるため、白旗からのコミュニケーションを大切にしています。取材後には原稿作成も。文章に自信がなくても、経験するうちに鍛えられるので大丈夫！

編集



編集担当スタッフと話し合いながら、決められた時間内に収まるよう映像を加工。BGMやテロップは印象を左右する大事な要素なので、さまざまな番組や動画を見て研究しています。

放送



本番中は、テロップを出したりカメラマンに指示を出したり、放送時間の長さに合わせて進行を管理していきます。いまだに機材を操作する手には汗をかくほど、生放送は緊張感があります。



▶ 報道

県内で日々起きる出来事取材し、ニュース番組で放送しています。事件や事故、行政や政治、天気予報など地域に密着した報道を心がけています。夕方に放送している「Live News イット!」のほか、インターネット配信なども行っています。



▶ 制作

毎週土曜午前10時25分から生放送の「あらあらかしこ」など、番組の企画を立てて、構成や演出を決め、番組制作をしています。県内の飲食店などの魅力^{みりやく}を視聴者にどう伝えられるか、さまざまなスタッフと協力して作っています。



▶ 技術

映像取材や生中継、ヘリコプター取材などみなさんに情報を届けるための重要な役割を担っています。カメラマンや音声、照明に加え、字幕を作成する美術班や映像の編集班など、大勢の技術スタッフにより番組が作られています。



▶ 事業

仙台放送のもう一つの顔が「イベントプロデュース」です。コンサートやお芝居、歌舞伎、スポーツなど年間50本程度のイベントを主催。毎年夏に開催している「みやぎ元気まつり」には、2日間で2万人を超えるお客さまが来場します。

新規事業

東北大学と共同で、目の健康状態を判定するアプリを開発。また、セミナーの開催、インターネット通販事業や動画プラットフォームを使ったオンデマンドサービスなど、放送以外のさまざまな事業にも取り組んでいます。



職場ではこんな人も働いています

- アナウンサー
- カメラマン
- イベントプロデューサー
- 記者
- 営業



松浦さんからの
メッセージ



株式会社 仙台放送

仙台市青葉区上杉 5-8-33
TEL / 022-267-1213
創業 / 1961 年 10 月 1 日
<https://www.ox-tv.co.jp/>

職場見学の相談も可能です。

【連絡先：022-225-3181 / 営業局営業部まで】
※受付時間10:00～17:00。諸事情によりご要望に沿えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

